



5・6年生のみんなが行きたがった葉山、思い出が一つ増えました。

葉山GKB 6年生招待の結果 12月26日(日) 葉山南郷G

- 第一試合 南 0-1 葉山(緑) 負け
 - 第二試合 南 0-2 六会 負け
 - 第三試合 南 1-0 東海岸 勝ち
 - 第四試合 南 0-8 逗子少年 負け
 - 第五試合 南 1-1 東海岸 PK勝ち
- 風が強く、寒い中の試合でした。納会が終わり、土曜日の練習が休みだったからでしょうか、いつものような元気よく皆で戦う試合ができませんでした。

優秀選手には平山コーチと相談の上、試合中、それでも戦っていた国広君と一番声を出していた川窪君を選出しました。
by 伊藤コーチ

11・1・15(土)
南NEWS NO58

サンコーカップ5年生大会 2日目

12月26日(日) 青梅永山総合運動公園

初日の予選リーグを無敗の1位で終え、この日は1位2位トーナメントに臨みます。中央大会に出てくるような強豪チームが集まるなか優勝目指して GAMBA ります。

○チームのめあて

- 攻撃
- ・サイドチェンジ・コンビネーションプレー
- その他
- ・攻守の切り替えを早くする・コーチング



トーナメント1回戦

南八王子3-1 国立SSS 前半1-0 得点者：工藤君3

前半、開始直後のキックオフからボールをしっかりつなぎ、ゴール前までボールを運びFW 工藤君のシュートに結びつきます。7分に先制。右のDF 林君が相手ディフェンスの裏に絶妙な縦パス。工藤君がうまく抜け出しGKを観て落ち着いてシュート。1-0と先制します。その後一進一退の攻め合いとなります。工藤君、MFの荻沢君や吉田君、加藤君が次々シュートを放ちますが、相手GKの好守に阻まれます。相手チームもどんどんミドルシュートをうってきますが、ポスト直撃やGK 牛窪君のファインセーブで失点を防ぎます。

後半も開始直後相手のシュートがポストに直撃とヒヤッとするスタート。しかし6分、加藤君が中盤でのドリブルで相手をおかわし、前方の工藤君へくさびのパス。ターンから思い切りのいいシュートでゴールを奪います。2-0とします。更に10分に工藤君がハットトリックとなる追加点を入れ3-0と試合を決定付けます。終了直前にゴール前へ入れられたボールにGK前で合わされて失点。残念な失点ですが、試合は3-1で勝利。準決勝に進みます。

この試合、ワンツーやオーバーラップなどのいいコンビネーションが何度も見られました。また、マークの指示などコーチングの声が多く選手から聞こえてくるようになりました。

準決勝

南八王子1-3 西原少年SC 前半0-2 得点者：工藤君

準決勝は強豪西原へ挑みます。開始早々押し込まれますが、そこを耐えると2分に工藤君がドリブルシュート。10分、加藤君のスルーパスから抜け出した荻沢君がシュート。惜しくもGKにはじかれます。14分に相手選手のドリブルの深い切り替えしにかわされシュートを打たれて失点してしまいます。15分、左サイドで荻沢君がスピードある突破で低いクロスをゴール前に入れます。ニアで工藤君があわせますが、シュートはGKにキャッチされます。18分には2失点目をあび、前半終了。

後半反撃を見せます。開始直後、相手陣内でボールカットした工藤君がそのままミドルシュートを突き刺します。1点を返します。南が流れをつかみ、しばらく押し寄せの攻めをみせます。徐々に西原も盛り返してきて、9分にきわどいシュートをあびますが、GK 牛窪君がファインセーブで得点を許しません。そのまま一進一退の好ゲームを展開しますが、17分に攻めに前がかりになったところをカウンターで追加点を奪われます。試合はこのまま1-3で敗れてしまいました。

前半の2失点は相手選手に簡単に抜かれての失点でしたが、後半は修正され、粘り強く守り1対1で簡単に負けるシーンが減りました。残念ながら試合には敗れましたが、選手たちが手ごたえをつかんだ様子も見受けられました。



3位決定戦

南八王子1-2 松林少年SC 前半1-0 得点者：荻沢君

3位を目指しての試合です。前半2分、工藤君が前線で相手と競り合いながら粘りのボールキープ。こぼれたボールを荻沢君が良く狙って逆サイドへ流し込み先制。9分、相手チームのFK。強烈なシュートが枠をとらえますが、GK 牛窪君がぎりぎりのところでパンチング。ピンチを防ぎます。押し込まれる時間が長くなりましたが、1-0で折り返します。

後半、続けざまに失点します。8分にバックパスを拾われて同点。直後9分、集中が途切れたところ、きれいにくずされ逆転されてしまいます。南も再び攻めましたが、得点にはいたらずに1-2で終了。先制しましたが、逆転負けで4位となりました。

強豪チームが集まる大会での4位は立派な成績です。国立SSS戦や西原戦は力がついてきたことを実感しました。特に守備面についてはこの一日の中で、簡単に抜かれないで相手の動きにしつこくついて行くことができるようになり、成長した部分だと思います。更に、

ディフェンダーの中野君、林君、井上君は相手選手にボールが渡る前にインターセプトを狙う意識が良く出ていて、積極的な守備を披露していました。フェアプレー賞はディフェンスラインを統率し、激しくもクリーンな守備を見せた中野君が受賞。MVPは抜群の得点力だけでなく、前線からスライディングをまじえた献身的な守備も行った工藤君が受賞しました。二人ともおめでとう！

by 加藤コーチ